

Civil Survey
CAD ツール
インストール方法

2019 年 5 月（試用版）

まずはじめに

このCAD ツールは、DWG 互換 CAD「Brics CAD」をベースとした汎用 CAD の追加コマンドです。Brics CAD をインストールしていない環境では使用できません。

このCAD ツールにより、設計図を基に作成した測点の座標データをアプリ用のデータとして出力。また、スマホアプリ「Civil Surveyor」により観測した座標データを CAD への読み込みを簡単に行えます。

加えて「Civil Surveyor」の観測値は、観測時の器械高、目標高、器械点、後視点、縮尺係数等の情報もこの CAD ツールを使用することにより、CAD 上で確認することができます。

※[BricsCAD 本体に関する解説は、こちらのサイトをご参照ください](http://www.bj-soft.jp/Bricscad/)

<http://www.bj-soft.jp/Bricscad/>

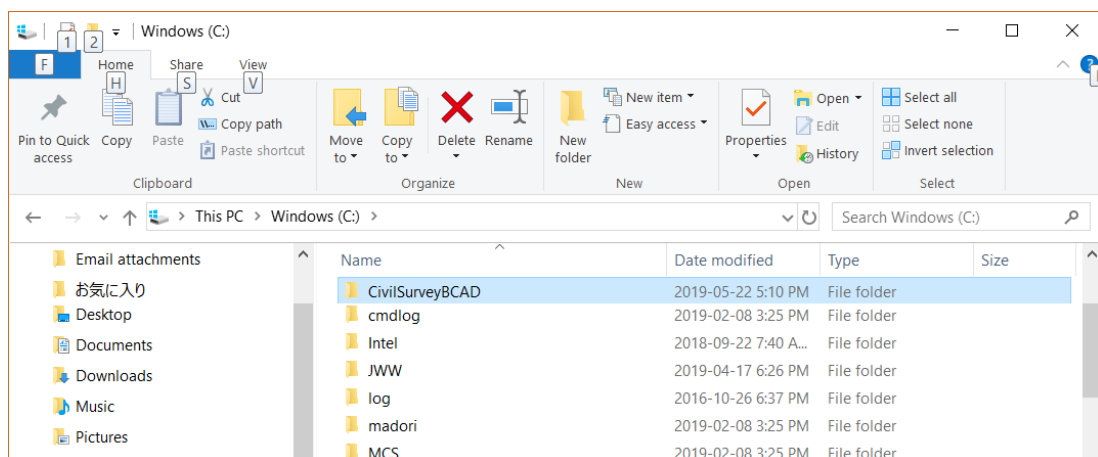
1. ファイルの解凍

CAD ツールの Zip ファイルを解凍してください。

（解凍すると「CivilSurveyBCAD」というフォルダが生成されます）

2. ファイルの保存場所

CivilSurveyBCAD フォルダを C ドライブの直下に保存してください。



3. BricsCAD のインストール

CAD をダウンロードし、インストールしてください。

（事前にインストールしている場合はこの項は飛ばしてください。）

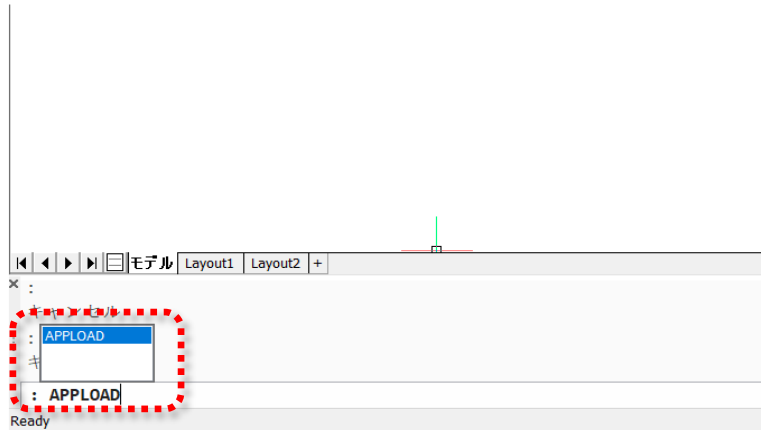
※[BricsCAD 本体に関する解説は、こちらのサイトをご参照ください](http://www.bj-soft.jp/Bricscad/)

<http://www.bj-soft.jp/Bricscad/>

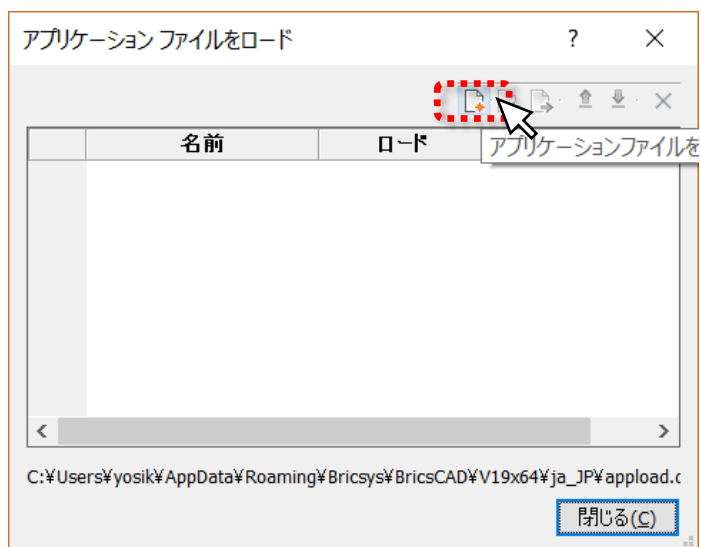
4. CAD ツールの登録

Brics CAD を起動し、

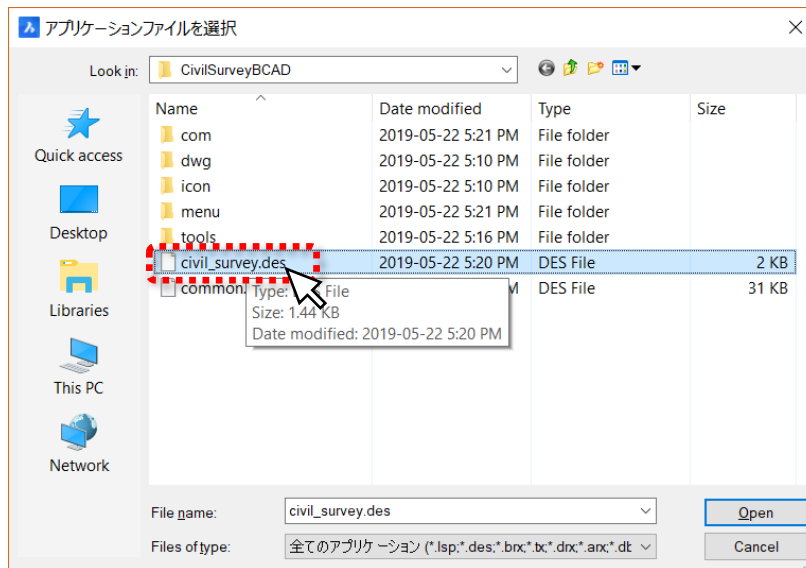
画面下のコマンドラインから APPLOAD と入力し Enter を入力



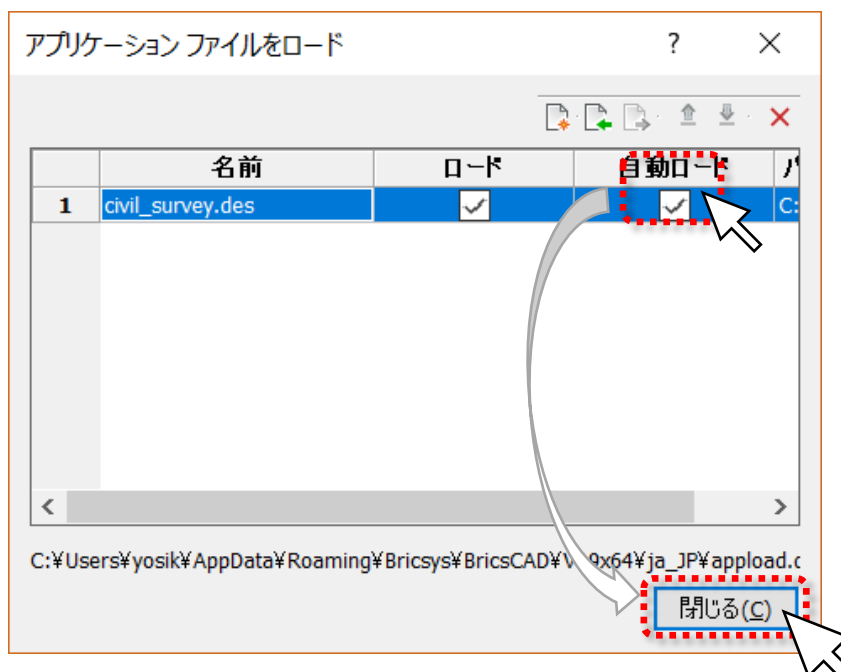
アプリケーションファイルをロード画面内の追加ボタンを選択



Cドライブ直下の CivilSurveyBCAD フォルダを開き
CivilSurvey.des ファイルを選択し開くボタンをクリック



アプリケーションファイルをロード画面内の
自動ロードのチェックボックスをチェックして、閉じるボタンをクリック



ここまでの手順が終了したら、BricsCAD を再起動してください。

以上でインストールは完了です